

園だより



ご卒園おめでとうございます！

—新しい未来への第一歩を祝して—

第一幼稚園 第6号 2015.3.19.

真夏の太陽が照りつける頃、私たちの仮園舎生活がスタートしました。新園舎の完成を心待ちにしながら“仮園舎だからこそできること”を常に考え、工夫し、過ごしてきたこの7ヶ月は、私たちにとってかけがえのない貴重な経験としてそれぞれの胸に刻まれています。

いよいよ今日は『卒園式』。この日を迎えるにあたっては、「話を聴く」「返事をする」「目と目を合わせる」など、日々の生活において大切に積み重ねてきたことを基に取り組んできました。先日行ったリハーサルでは、初めての環境にもかかわらず、ひとり一人がこれまでのことを思い起こし、自分で考えて行動する姿が見られ、応用の効く基礎力が身につけてきていることを実感しました。式ではみんな“頑張るときは頑張る”の気持ちで、堂々と胸を張って行進してくれることでしょう。

初めて子ども達と出会った日から、私たちは“ありのままの自分を出せる温かい環境作り”を第一に考えて生活してきました。安心できる環境の中で、ひとり一人が自分の思い（気持ち）を言葉で相手に伝える経験を通して‘こんなかんがえもあるんだなあ’と相手の思いに気付くことができました。また、困難にぶつかったときには、直ぐに解決方法を知らせるのではなく、「どうしたらいいのかな。」と言葉を掛け、先ずは自分で考えるよう促してきました。ひとりでは上手くいかないことも、友達と力を合わせることで乗り越えることができたと思っています。

さらに、日常的に意識してきた“良いところみつけ”も「自己肯定感」や「他者との調和・コミュニケーション能力」につながる重要なものとして、互いを認め合う関係づくりの基になっていたような気がします。

子ども達はこれからも様々な困難にぶつかることと思いますが、園生活での経験を活かし、決して諦めることなく『やればできる』の気持ちで挑戦してくれるものと信じています。

保護者の皆様には、園のパートナーとして在園中温かいご協力をいただき、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。お子様は卒園されますが、第一幼稚園はいつまでも‘心のふるさと’として皆様の成長を見守り続けてまいります。いつでもお気軽にお立ち寄りください。



旧園舎や園庭等、思い出の写真がいっぱい詰まった2015カレンダーです。自分で計画を立て、予定を書き込んで使ってください。後はフォトBOOKに！



食育

これからも 大切なメッセージを
みんなで伝え合いましょう

園で最後のお弁当だった17日。子ども達から心を込めた「ありがとう」のメッセージが伝えられたことと思います。お母様が、忙しい中お子様の喜ぶ顔を思い浮かべながら作られたお弁当は、空腹を満たすことプラス何にも負けない‘心の栄養’になったことでしょう。お疲れさまでした。

これからしばらくは『学校給食』にお世話になりますが、朝食・夕食はできるだけ家族揃って食卓を囲み、楽しく食べる習慣をつけていってほしいと思います。

安全

園では、子ども達が自分で自分の身を守るようになるためにはどうすればよいのかを常に考えながら、様々な活動に取り組んできました。園での決まりやバス乗車での約束事を伝える際には、『なぜそれが必要なのか』を分りやすく話してきたところです。

4月からは、歩いての登校となります。登下校中の『安全』に関しては、保護者の皆様がお子様としっかり話し合い、**大切な命は自分で守るという意識付け**を繰り返し行ってほしいと思います。